

事業報告書

< 2017 年度 >

(平成29年度)

慈愛園老人ホーム

慈愛園ケアハウス

慈愛園老人ホーム訪問介護事業所

〔 養護老人ホーム 事業報告 〕

平成29年度においても、社会福祉法人慈愛園が唱える「イエス・キリストによって示された隣人への愛と奉仕の精神」に基づき、利用者の個人としての人格を尊重し、心身ともに健やかに生活されるよう多様な福祉サービスを提供するとともに、利用者の有する能力に応じた自立生活を地域社会において営めるよう支援してきた。

特に養護老人ホームでは、その入居要件である「経済的・環境的理由等により在宅において日常生活を営むことが困難である高齢者」に対して継続的な自立支援を基本事項として以下の事業を行った。

* 入居者の動向

- ・本年度は8名の新入園者と10名の退園者があった。前年度に比べ変動数が増加したが、長期入院による措置廃止やADLの低下に伴う施設種別の変更が目立った。
在籍者においても身体機能の低下に伴い、ホームの浴槽での入浴が困難となり、通所介護を利用しての入浴者の増加が顕著となった。
- ・一方、近年の入居者において対応困難者が以前より増加している。医療機関や近隣住民を巻き込んだトラブルや、無断外出、入居者間のトラブルが多くなってきており、その対応に措置機関や警察署等の協力が必要なケースが出てきている。

* 福祉人材の確保と職員育成

- ・本年度の職員補充においては、ベテラン職員からの紹介を主に3名を迎え入れることが出来た。入職においても知合いの職員がいつもいることから心強く、円滑に就労することが出来た。
- ・現職員の育成においては、講師を招聘しての職場研修（花王より嘔吐物処理法実践、AED装置の実演指導他）や外部研修への参加を積極的に行い資質の向上に努めた。

* リスクマネジメント・災害時対応計画

- ・「事故防止委員会」により施設内外におけるリスクマネジメントを日頃より行い、苦情解決第三者委員会において報告を行うとともに、年間に2回の避難訓練を法人全体の防火訓練と合わせ実施した。
- ・日常の事故防止のみならず災害時の人的物的被害を最小限に抑えるため、防災体制あり方を検討し、次年度にて地震災害時対応を想定した防災計画を策定することとした。

* 地域貢献活動

- ・本年度も地域在住の独居高齢者への配食サービスを継続事業として実施。校区社協・町内自治会・地域老人クラブ・地域消防団等の施設が立地する地域における各種団体と積極的に交流を持ち、相互に協力・支援する関係を密に保つことにより、地域に根差し、地域とともに歩む開かれた施設づくりを心掛けた。一方、介護専門学校、看護師養成専門学校等の介護・看護実習指定施設として、引き続き介護及び看護実習を受け入れ、中学生ナイストライ事業等、その育成の一助となることで、施設の機能を活かした社会貢献を実施した。

〔ケアハウス 事業報告〕

老人ホームと同様に、社会福祉法人慈愛園が唱える「イエス・キリストによって示された隣人への愛と奉仕の精神」に基づき、利用者の個人としての人格を尊重し、心身ともに健やかに生活されるよう多様な福祉サービスを提供し、また、利用者の有する能力に応じた自立生活を地域社会において営める支援を心掛けた。

ケアハウスにおいては、心身ともに健康であるにもかかわらず、家庭環境や住宅事情等の事由により自宅での生活が困難である方、またはそれらの事柄が不安である高齢者の方々に、生活の基盤である快適な住まいとバランスのとれた豊かな食事を提供することにより、豊かで活力あるシニアライフを送っていただき、利用者の「自立心」を尊重することを基本として“多種多様”な生活の在り方をサポートしてきた。さらに近年益々多様化する高齢者のニーズに的確に対応するため、本年度も個々の生活スタイルを再確認し、ご家族をはじめとするそれぞれの入居者に関わる全ての人が情報を共有しながら温かく見守るなかで、入居者の自主性を尊重した心豊かな生活が送れるようその自立生活を支援することを基本とした。

*入居者の動向

- ・本年度は8名の新入園者と5名の退園者があった。前年度に比べ満床月が減少したが二人部屋の入居が待機者とマッチせず、長期の欠員状態となった。
- ・一方、前年度に比べ入院者が増加している。退院後も出来るだけケアハウスにて暮らして頂けるよう、ご家族とアマネージャーやかかりつけ医、通所介護、訪問看護・介護事業者と連携して、チームケアによる支援が必要なケースが多くなってきている。

*福祉人材の確保と職員育成

※ 老人ホームと同様

*リスクマネジメント・災害時対応計画

※ 老人ホームと同様

*地域貢献活動

- ・ケアハウスの入居者が地域のグランドゴルフ等、高齢者のサークル活動に参加するなかで、本年度も校区社協・町内自治会・地域老人クラブ・地域消防団等の施設が立地する地域における各種団体と積極的に交流を持ち、相互に協力・支援する関係を密に保つことにより、地域に根差し、地域とともに歩む開かれた施設づくりを心掛けた。一方、介護専門学校、看護師養成専門学校等の介護・看護実習指定施設として、引き続き介護及び看護実習を受け入れ、中学生ナイスライ事業等、その育成の一助となることで、施設の機能を活かした社会貢献を実施した。

〔訪問介護事業所 事業報告〕

養護老人ホームの支援員として日頃より個々の生活のリズムを熟知したうえで、常に利用者本位の介護サービスを提供することにより、介護が必要となった利用者の日常生活に安定をもたらすとともに、それぞれの身体状況に応じた自立を図るための支援を行った。

本年度も、関係法令を理解したうえで人員・運営基準を常に尊守しながら、質の高い訪問介護計画を策定し、これを実施するにあたっては、訪問介護員自らが専門性の高い接遇マナーをもってサービスを提供することを徹底した。

事業実績

(1) 利用者の意思を尊重した利用者本位の介護サービスを提供。

～利用者契約時の説明・同意に基づくサービス提供の徹底。

(2) 的確なアセスメントで質の高い介護計画を策定し、実施した。

(3) 定期的な訪問介護計画の評価と見直しを行った。

(4) 家族との連携を密にし、利用者に関する情報の把握に努めた。

～提供には最大限の注意をもって、守秘義務の厳守を徹底した。

(5) 訪問介護員の積極的な研修参加と、自己研鑽による専門性の向上を図った。

～熊本県ホームヘルパー協議会等が開催する外部研修会にも積極的に参加した。

～「介護サービス情報公表制度」に最新の情報を提供した。

(6) 訪問介護事業所対応ソフト導入による請求・管理業務の効率化、一元化を図り、

合理的かつ円滑なサービス管理に努めた。

(7) 職員の研修・教育を養護老人ホームとともに実施した。

☆事業所内外研修（ヘルパー研修）の充実

養護老人ホームにおける訪問介護サービスのあり方をさらに検討し、訪問介護員としての専門性を高めるために、幅広く研修に参加、介護サービス利用者個々のニーズに合った、より質の高いケアの提供を実践、職員資質のさらなる向上を図った。

※ 2017年度その他の事業実績については職員兼務による施設内事業所のため、慈愛園老人ホームに準ずる。

《年間行事活動等》

開催月	名 称	実 施	実 施 状 况
4月	お花見弁当	養 護	食堂ホール前中庭に植栽したソメイヨシノを特注弁当で楽しんだ。
	互助会総会・演芸会	共 通	入居者互助会の前年事業決算報告と次年度計画の総会。演芸会も楽しんだ。
5月	「子供の日」お祝い	養 護	子供ホーム、ライトホームへ互助会より子供の日のお祝いを贈った。
	玉名温泉旅行(ホームレク)	養 護	恒例の温泉旅行を入居者の体力に配慮して日帰り旅行で実施した。(18名)
	春のレクリエーション	養 護	熊本地震から復活を遂げた水前寺成就園を訪れ、帰りに土産品店に立寄った。実施日(4/25, 5/15・25・31)各5名
6月	神水幼稚園「花の日」来訪	共 通	「花の日」にちなみ系列の幼稚園児がお花のプレゼント。
	神水教会婦人部「花の日」来訪	共 通	「花の日」にちなみ教会の婦人部の方々がお花のプレゼント。
7月	七夕飾り	共 通	七夕に合わせて笹飾りを入居者の皆さんで各ホームに立てた。
	「ピアガーデン」(茶話会)	ケ ア	七夕の日に4階食堂ホールを氷柱桶等で演出し、暫しの涼を楽しんだ。
	合同慰靈祭	共 通	過去1年間に亡くなられた入居者と物故者の方々を法人全体で慰靈した。
8月	夏祭り	共 通	食堂ホール全体を縁日風に各種出店で飾り、射的や輪投げ等で童心に帰った。
	互助会より敬老祝い品	養 護	敬老の日にちなみ、高級タオルケットを全会員にプレゼント
9月	紫紺会「飾り馬」来訪	共 通	「藤崎宮秋季例大祭」飾り馬奉納のお披露目に紫紺会の勢子隊が来園。
	慈愛園総合防火訓練	共 通	法人全体の年に1回の総合消防訓練をパワーム出火想定にて実施した。
	敬老祝い会	共 通	ろごす腹話術くまもとによる「腹話術」を楽しんだ。
	「遊友小子老デー」(運動会)	共 通	毎年秋分の日に開催される法人全施設交流の運動会に参加した。
10月	外食レクリエーション	共 通	入居者に好まれそうなメニューから飲食店を選定、希望で外食を楽しんだ。 「うなぎのかわ専」「本まる寿司」「焼肉館彩炉」 実施日:養護(10/5・10・13・20)ケア:(12/8)
	木下大サーカス招待	共 通	クレアで開催された「木下大サーカス」の招待を受け楽しんだ。
11月	「感謝祭」幼稚園児来訪	共 通	「感謝祭」にちなみ系列の神水幼稚園から園児が訪問してくれた。
	ケアハウス茶話会	ケ ア	高級洋菓子店のケーキと職員が用意したカップで珈琲・紅茶をサービス。
12月	アドベント前夜点灯式	共 通	子供ホームグラウンドにてクリスマスイルミネーションの点灯式に参加。
	ホームクリスマス	共 通	職員の聖歌隊による讃美歌と教会牧師の説教にてクリスマスを祝った。
	クリスマスキャロリング	共 通	クリスマスイブの夜、神水教会の方々が讃美歌を玄関で歌って下さった。
	餅つき	共 通	お年寄りと職員みんなで餅つきを行ない、餅を丸めて迎春の準備をした。
1月	年始挨拶・福引大会	共 通	皆さんで新春の挨拶を行ない、福引大会で新年の福を分かち合った。
	初 詣	養 護	健軍神社に初詣に出掛け、無病息災を祈願し、おみくじや出店を楽しんだ。
	新年ゲーム大会	共 通	新春恒例のゲーム大会開催。カルタ大会(22日) すごろく大会(24日) 花札大会(26日) トランプ大会(30日)に実施。今年も大盛況だった。
2月	節分豆まき	共 通	ひかりホームホールにて、年男・年女から豆を配ってもらい、厄払いした。
	植木市見物	共 通	恒例の農業公園「春の植木市」見物。買物も楽しんだ。
	慈愛園防火訓練	共 通	法人全体の訓練をパラスホーム夜間時対応において実施した。
3月	ケアハウス茶話会	ケ ア	「ひな祭り喫茶」として生菓子を用意、桃の節句を楽しんで頂いた。

《 趣味・娯楽活動 》

サークル名等	実施	回数	実施状況
誕生会	共通	毎月	夕食時にその月の誕生者に記念品を渡し、歌を歌って皆でお祝いした。
お花	養護	月1回	池坊流師範・日吉智愛先生の指導で活け花に親しんだ。
ひまわりクラブ	養護	月1回	食堂ホールにて唱歌や歌謡曲を歌ったり、ぬり絵を楽しんだりした。
玄米にぎにぎ体操	養護	月1回	ト-タルヘルストド バイザー-前田富子先生による手作りダンベルを使った体操教室。
一日喫茶	養護	月1回	いすみホーム2階ラウンジにて簡単なメニューで喫茶を提供した。
朝の集い	共通	毎水曜	ひかりホーム食堂ホールにて教会の牧師の説話を聞く朝のひととき。
映写会	養護	月1回	日曜日に集会室のスクリーンを使って時代劇や邦画等を楽しんだ。
生き生きクラブ	ケア	月1回	職員による高齢者向けストレッチやタオル体操で体を動かした。
健康体操	ケア	週1回	ボランティア福富芳子さんの指導で手遊び等の簡単な運動を行った。
絵手紙	ケア	月2回	千代紙や和紙等を活用したり水彩画などで絵手紙を作った。
菓子販売	養護	月2回	お菓子屋さんに来園してもらい、駄菓子等買い物を楽しんだ。
衣類販売	養護	年2回	洋装店がお年寄りに好まれそうな衣服を展示即売、お洒落を楽しんだ。

〈 ボランティア・寄贈品等の受け入れ 〉

グループ名等	対象	実施	活動状況
ペイグドポテト	共通	偶数月	隔月で休業日に多数来訪し、入居者のカットを無償で提供。
松尾グループ	ケア	月1回	女性グループが年に数回ケアハウスの清掃。 男性グループがクリスマス飾付けやイルミネーション取付と大掃除。
九州動物学院 BOX・PLUS	共通	月1回	数種の大人しい愛犬を連れてきて動物との触れ合いの場を提供、 アニマルセラピーの効果は大きい。
ダスキン熊本	共通	12月	年末に日頃手の行き届かない箇所をプロの技術で清掃奉仕。
整体師グループ	共通	5月24日	福島県南相馬郡より整体師3名の方が歌とマッサージのプレゼント。
紗栄子さん他	共通	7月22日	モデルの紗栄子さんがお化粧（化粧品）のプレゼント。
日本たばこ(株)	共通	9月	「敬老の日」にちなみ、愛煙家にたばこのプレゼント。
海苔普及協会	共通	2月	「節分」にちなみ、全入居者へ「恵方巻き」のプレゼント。

＜施設実習・施設見学等の受け入れ＞

学校・団体名等	内 容	時 期	状 况
熊本看護専門学校	看護実習	4・5・10月	各班4名程度で4日間、高齢者施設における看護の実際を学ぶ
熊本医療センター 附属看護学校	看護実習	1月	4～5名が8日間、高齢者施設における看護の実際を学ぶ
熊 本 大 学	介護実習	9月	教員養成課程履修者が高齢者施設での介護の実際を経験する
熊本学園大学	相談員実務	9月	社会福祉学科の学生が12日間生活相談員の実務を学ぶ
湖東中ナイストライ	介護実習	7月	2名の中学生が施設体験を選択、高齢者施設の業務を体験
韓国ケイアン大学	施設見学	6月29日	韓国の福祉系大学より法人全体を視察見学
日本社会事業大学	施設見学	8月3日	前大学理事長の法人施設を視察するために来熊される
大分県竹田市社協	施設見学	1月23日	大分県竹田市社会福祉協議会の役員団が法人施設を視察見学
大分県竹田市社協	施設見学	2月21日	大分県竹田市社会福祉協議会の役員団が法人施設を視察見学

[研修会・會議等 参加状況]

研修会名	開催日	参加者	研修会名	開催日	参加者
法人新任研修	4月19日	真金	養護老人ホーム連絡協議会	10月26日	早道
養護老人ホーム連絡協議会	5月16日	早道	福祉職員救急法研修会	11月8日	阿津坂
熊本市養護意見交換会	5月19日	廣田、早道	県ホームヘルパー後期研修	11月18日	日野
県ホームヘルパー前期研修	5月20日	日野	熊本市指導監査	11月21日	
市社会福祉施設連合会総会	5月23日	廣田	苦情解決研修会	11月24日	廣田
県老人福祉施設協議会総会	5月23日	廣瀬	九社連養護部会セミナー	11月27日	廣瀬
県軽費ケアハウス協議会総会	5月26日	廣田	苦情解決第三者委員会	11月28日	齋藤、廣瀬、福永、平木
市老人福祉施設協議会総会	6月8日	廣瀬	ビジネスマナー研修会	12月1日	中野
校区社協ほっとネット砂取	6月9日	廣田	県老人福祉施設協議会総会	12月5日	廣瀬
県訪問介護事業所集団指導	6月13日	廣瀬、日野	全社協社会福祉施設長資格認定講習	12月19日	廣瀬
熊本市指導監査説明会	6月20日	廣瀬	相談面接技術研修会	1月16日	松田
苦情解決第三者委員会	6月20日	廣田、福永、松田	市社連創設50周年記念式典	1月19日	廣瀬
社会福祉会計研修	7月10日	三島	養護老人ホーム連絡協議会	1月19日	早道
九州老人福祉施設研修会	7月13日	林、鈴木、齋藤、古賀	県老人施設協議会研究大会	1月20日	阿津坂、志垣
慈愛園会計実務担当者研修	7月20日	三島	熊本市ワークショップ	1月22日	廣瀬
慈愛園会計実務担当者研修	7月25日	福永	栄養管理調理師合同研修会	1月25日	江平
養護連絡協議会認知症研修	8月21日	早道、渡辺	訪問介護等従事者研修会	1月26日	野田
ルーテル社会福祉協議会総会	8月22日	廣田、廣瀬	防災研修会	2月15日	早道
るうてる法人連合会総会	8月23日	廣田、廣瀬	慈愛園愛献の集い	2月17日	廣田、廣瀬
栄養管理調理師合同研修会	8月31日	真金	生計困難者レスキュー事業研修	2月20日	早道
市老人福祉施設協議会研修	9月14日	阿津坂、松田	県老施協養護老人ホーム職員研修	2月23日	早道、阿津坂、森川
権利擁護研修	9月25日	廣田	県社協会計決算研修	3月1日	三島
労務研修会	9月26日	福永	社会福祉法人労務研修	3月14日	福永
県軽費ケアハウス協議会研修	9月30日	廣瀬	介護報酬改定説明会	3月15日	廣瀬、阿津坂
慈愛園労務研修会	10月6日	廣田、廣瀬、福永	市老人福祉施設協議会研修	3月19日	野田、住吉
県老施協職員定着支援研修	10月12日	志垣	市社会福祉施設連合会総会	3月20日	廣瀬
県老施協リスクマネジメント研修	10月24日	渡辺	県老人福祉施設協議会総会	3月29日	廣瀬
市老人施設協議会事務長研修	10月25日	福永	法人新任研修	3月30日	森川、中野

【 施設整備・修繕および固定資産物品の取得 】

*施設整備・修繕(10万円以上)

施設	施設整備・修繕内容	金額	備考
老人ホーム	熊本地震災害復旧工事	2,037,960円	坂口建設
	※加入損害保険より地震被害保険金(見舞金含む) (2,500,000円)		あいおいニッセイ同和損保
小計		2,037,960円	
老人ホーム	井戸水用メーター取換	174,960円	本山設備
//	ひかりホームカウンターパネル取付	162,000円	ホリ文具
//	火災警報諸表示工事・警報用ケーブル取換	200,000円	新星電機
//	エレベーター自動着床装置等バッテリー交換	127,440円	日立ビルシステム
//	洗濯乾燥機部品取換修理	113,400円	巴商会
//	いすみホーム1階非常用照明交換工事	324,000円	(株)海亞
//	給湯循環ポンプ取換・給湯配管修理	323,460円	日栄工業
//	納骨堂給水管敷設工事(井戸水)	170,100円	熊本環水
//	東側通路雨水樹陥没復旧工事	102,600円	本山設備
小計		1,697,960円	
合計		3,735,920円	
ケアハウス	熊本地震災害復旧工事	1,350,000円	坂口建設
	※熊本地震に係る熊本市福祉施設等災害復旧費補助金 △1,095,000円		熊本市
小計		255,000円	
ケアハウス	1階ロビーエアコン修理(落雷破損)	245,506円	東商会
小計		245,506円	
合計		500,506円	

*固定資産物品の取得

施設	固定資産物品名	金額	備考
老人ホーム	該当なし		
ケアハウス	シャープ液晶テレビLC55U45(4階食堂)	250,000円	アラキ電化設備
合計		250,000円	

訪問介護事業所 平成29年度 年間実績

(1) 介護サービス提供の内容

区分 月	利用実人員	起床・就寝介助				食事介助				入浴介助				延利用人員				
		起床		就寝		朝食		昼食		夕食		週3回60分		週3回30分				
年度		H28	H29	H28	H29	H28	H29	H28	H29	H28	H29	H28	H29	H28	H29			
4	9	9	2	2	2	2	2	2	2	2	2	7	7	1	0			
5	9	9	2	2	2	2	2	2	2	2	2	7	7	1	0			
6	11	10	2	2	2	2	2	2	2	2	2	8	8	2	0			
7	11	9	2	2	2	2	2	2	2	2	2	8	7	2	0			
8	9	8	2	2	2	2	2	2	2	2	2	6	6	2	0			
9	10	9	1	2	1	2	2	2	2	2	2	7	8	2	0			
10	11	12	2	2	2	2	2	2	2	2	2	8	11	2	0			
11	10	11	2	2	2	2	2	2	2	2	2	8	10	1	0			
12	10	12	2	2	2	2	2	2	2	2	2	8	11	1	0			
1	10	12	2	2	2	2	2	2	2	2	2	8	11	1	0			
2	11	12	2	2	2	2	3	2	3	2	3	2	8	11	2	0		
3	10	11	2	2	2	2	2	2	2	2	2	8	10	0	0	18	20	
延計	121	124	23	24	23	24	25	24	25	24	25	24	91	107	17	0	229	227

(2) 介護サービス提供の回数

区分 月	ヘルパー実人員	起床・就寝介助				食事介助				入浴介助				提供回数		単位数合計		
		起床		就寝		朝食		昼食		夕食		週3回60分		週3回30分				
年度		H28	H29	H28	H29	H28	H29	H28	H29	H28	H29	H28	H29	H28	H29	H28	H29	
4	9	9	60	60	60	60	60	60	60	60	60	77	87	11	0	388	387	
5	9	9	62	62	62	62	62	62	62	62	62	91	95	13	0	414	405	
6	11	9	60	60	60	60	60	60	60	60	60	103	102	26	0	429	402	
7	11	9	62	62	62	62	62	62	62	62	62	101	90	25	0	436	400	
8	9	9	62	62	62	62	62	62	62	62	62	82	80	17	0	409	390	
9	10	9	30	60	30	60	60	60	60	60	60	85	104	26	0	351	404	
10	11	9	62	62	62	62	62	62	62	62	62	104	119	23	0	437	429	
11	10	8	60	60	60	60	60	60	60	60	60	104	126	13	0	417	426	
12	10	8	62	62	62	62	62	62	62	62	62	108	147	14	0	432	457	
1	10	8	45	62	44	62	60	60	61	63	62	61	95	136	12	0	379	444
2	11	8	42	56	43	56	53	56	53	56	52	56	90	125	9	0	342	405
3	10	9	62	62	62	62	62	62	61	62	61	104	134	0	0	414	442	
計			669	730	669	730	725	728	726	730	726	728	1,144	1,345	189	0	4,848	4,991
																1,346,860	1,472,285	

(3) 介護度別利用状況

平成30年 3月現在

区分 要介護度	利用実人員	起床・就寝介助				食事介助				入浴介助				延利用数			
		起床		就寝		朝食		昼食		夕食		週3回60分		週3回30分			
年度		H28	H29	H28	H29	H28	H29	H28	H29	H28	H29	H28	H29	H28	H29		
5														0	0		
4	4	3	2	1	2	1	2	2	2	2	2	2	2	12	10		
3		2		1		1						3		0	5		
2	2	1								2	1			2	1		
1	4	5								4	5			4	5		
支援2														0	0		
支援1														0	0		
延計	10	11	2	2	2	2	2	2	2	2	2	8	11	0	0	18	21
														15	21		

老人ホーム

(1) 年齢別・性別の状況

平成30年3月31日現在

年齢 性別													合計		平均							
	60~64		65~69		70~74		75~79		80~84		85~89		90~94		95~99		100~		H28	H29	H28	H29
年度	H28	H29	H28	H29	H28	H29	H28	H29														
男	0	0	2	2	4	3	8	9	4	7	1	1	0	0	0	0	19	22	76.5	78.2		
女	0	0	4	1	1	3	7	6	13	11	7	10	10	5	6	8	0	0	48	44	84.6	85.5
計	0	0	6	3	5	6	15	15	17	18	8	11	10	5	6	8	0	0	67	66	83.3	83.1

(2) 在籍期間の状況

平成30年3月31日現在

期間 性別			1年以上		3年以上		5年以上		10年以上		15年以上		20年以上		25年以上		30年以上		合計		平均	
	1年未満	3年未満	5年未満	10年未満	15年未満	20年未満	25年未満	30年未満	1年未満	3年未満	5年未満	10年未満	15年未満	20年未満	25年未満	30年未満	1年未満	3年未満	5年未満	10年未満	H28	H29
年度	H28	H29	H28	H29	H28	H29	H28	H29	H28	H29	H28	H29	H28	H29	H28	H29	H28	H29	H28	H29	H28	H29
♂	2	3	8	6	1	5	5	5	2	2	1	1	0	0	0	0	0	0	19	22	4.8	5.1
♀	3	5	10	5	14	9	11	16	4	1	3	6	2	2	0	0	1	0	48	44	7.0	7.2
計	5	8	18	11	15	14	16	21	6	3	4	7	2	2	0	0	1	0	67	66	6.3	6.5

(3) 要介護度の状況

平成30年3月31日現在

要介護度 性別			非該当 (自立)		要支援1		要支援2		要介護1		要介護2		要介護3		要介護4		要介護5		合計		平均	
	年度	H28	H29	H28	H29	H28	H29	H28	H29	H28	H29	H28	H29	H28	H29	H28	H29	H28	H29	H28	H29	
男	14	13	1	2	0	0	1	2	1	3	1	1	1	1	0	0	19	22	0.5	0.7		
女	23	17	2	2	3	2	9	11	6	5	1	4	4	3	0	0	48	44	0.8	1.0		
計	37	30	3	4	3	2	10	13	7	8	2	5	5	4	0	0	67	66	0.7	0.9		

(4) 介護サービス利用状況(重複表示)

平成30年3月31日現在

サービス 要介護度			該当者		訪問介護		通所介護		通所リハ		福祉用具		未利用		利用率 (%)							
	年度	H28	H29	H28	H29	H28	H29	H28	H29	H28	H29	H28	H29	H28	H29	H28	H29	H28	H29	H28	H29	
要介護5	0	0																				
要介護4	5	4	4	3	2	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	100	100					
要介護3	2	5	1	2	1	2	1	1	1	2	0	0	0	0	0	100	100					
要介護2	7	8	2	1	2	4	1	1	2	4	2	2	2	2	71	75						
要介護1	10	13	4	6	3	6	1	1	4	5	0	1	0	1	100	92						
要支援2	3	2	0	0	1	2	1	1	3	2	0	0	0	0	100	100						
要支援1	3	4	0	0	1	2	0	0	2	2	1	2	0	0	67	50						
計	30	36	11	12	10	18	4	4	12	15	3	5	90	86								

ケアハウス

(1) 年齢別・性別の状況

平成30年3月31日現在

性別 年齢	60~64		65~69		70~74		75~79		80~84		85~89		90~94		95~99		100~		合計		平均	
	H28	H29	H28	H29	H28	H29	H28	H29														
男	0	0	0	0	1	1	1	1	2	1	2	2	0	0	0	0	0	0	6	5	81.5	82.2
女	0	0	1	0	1	1	3	3	8	9	9	11	8	8	1	2	0	0	31	34	87.9	86.2
計	0	0	1	0	2	2	4	4	10	10	11	13	8	8	1	2	0	0	37	39	86.8	85.8

(2) 在籍期間の状況

平成30年3月31日現在

性別 期間	1年未満		3年以上		5年以上		10年以上		15年以上		20年以上		25年以上		30年以上		合計		平均			
	1年未満	3年未満	5年未満	10年未満	15年未満	20年未満	25年未満	30年未満	1年未満	3年未満	5年未満	10年未満	15年未満	20年未満	25年未満	30年未満	H28	H29	H28	H29		
男	1	0	2	1	1	1	1	2	0	0	1	0	0	1	/	/	/	/	6	5	5.9	5.0
女	2	5	7	9	9	4	10	13	3	3	0	0	0	0	/	/	/	/	31	34	5.1	4.9
計	3	5	9	10	10	5	11	15	3	3	1	0	0	1	/	/	/	/	37	39	5.3	4.9

(3) 要介護度の状況

平成30年3月31日現在

性別 要介護度	非該当 (自立)		要支援1		要支援2		要介護1		要介護2		要介護3		要介護4		要介護5		合計		平均	
	H28	H29	H28	H29	H28	H29	H28	H29	H28	H29	H28	H29	H28	H29	H28	H29	H28	H29	H28	H29
男	6	5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	6	5	0.0	0.0
女	20	18	3	5	4	6	5	4	0	0	0	0	1	1	0	0	33	34	0.3	0.2
計	26	23	3	5	4	6	5	4	0	0	0	0	1	1	0	0	39	39	0.2	0.2

(4) 介護サービス利用状況(重複表示)

平成30年3月31日現在

サービス 要介護度	該当者		訪問介護		通所介護		通所リハ		その他		未利用		利用率 (%)							
	H28	H29	H28	H29	H28	H29	H28	H29	H28	H29	H28	H29	H28	H29	H28	H29	H28	H29	H28	H29
要介護5	0	0																		
要介護4	1	1	1	1	1	1	0	0	1	1	0	0	100	100						
要介護3	0	0																		
要介護2	0	0																		
要介護1	5	4	4	4	3	5	0	0	0	0	0	0	100	100						
要支援2	4	6	2	2	2	2	1	0	0	0	0	0	100	100						
要支援1	3	5	2	1	2	1	0	0	0	0	0	0	100	100						
計	13	16	9	8	8	9	1	0	1	1	0	0	100	100						

者人ホーム

(5) 入居者の入退園状況

区分 月	初日在籍者数	入退園の状況(左の内訳)				入園者				退園者													
		被措置者数		利用契約	入院(再掲)	在宅から	その他 (他施設から転入等)	病院から	計	社会復帰	家庭復帰	医療機関入院	他施設へ転出	死亡	その他	計							
年度		H28	H29	H28	H29	H28	H29	H28	H29	H28	H29	H28	H29	H28	H29	H28	H29	H28	H29				
4	68	67	1	1			1	9	1	1									0	0			
5	69	68			1		4	2											0	1			
6	70	67		1			3	7							1				1	0			
7	69	68					8	3											0	0			
8	69	68		2			6	5	2										0	0			
9	69	70			1		5	7							0	0		1	0				
10	68	70	2		1	3		7	7	2				2	0		2	1	1	1	3		
11	69	67			1		6	10							0	0		1		0	1		
12	69	66	1	3		2		8	1	3	1			1	3		2			0	2		
1	70	67			2		3	9							0	0		2			2	0	
2	68	67		2	1	2		1	5	2				0	2			1	2		1	2	
3	67	67			1		8	5							0	0			1		0	1	
計			4	8	6	10	0	0	60	70	3	8	1	0	0	0	4	8	0	0	0	6	10

ケアハウス

(5) 入居者の入退園状況

区分 月	初日在籍者数	入退園の状況(左の内訳)				入園者				退園者												
		利用契約者数		その他	入院(再掲)	在宅から	その他 (他施設から転入等)	病院から	計	社会復帰	家庭復帰	医療機関入院	他施設へ転出	死亡	その他	計						
年度		H28	H29	H28	H29	H28	H29	H28	H29	H28	H29	H28	H29	H28	H29	H28	H29	H28	H29			
4	39	37	1	2			2	1	2			1	2						0	0		
5	39	38	1				4	1				0	1						0	0		
6	39	39	1	3			1	1				0	1		2		1		0	3		
7	39	37	1				1	1			1	0							0	0		
8	39	38	1				3	1			1	0							0	0		
9	39	38					2	1				0	0						0	0		
10	39	39	1	2			3	3	1			0	1		2				2	0		
11	38	39	1		1		1	2	1			1	0				1		0	1		
12	40	38	2				3	4	2			2	0						0	0		
1	40	38		1			2	2				0	0		1				1	0		
2	38	39	1	2			1	1				0	1		1	1			2	0		
3	39	39	2		3	1		2	2			2	0		2	1	1		3	1		
計			6	8	8	5	0	0	15	24	6	6	0	2	0	0	6	8	0	0	8	5